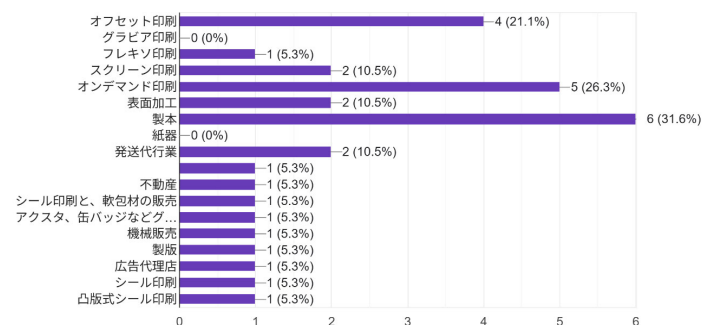


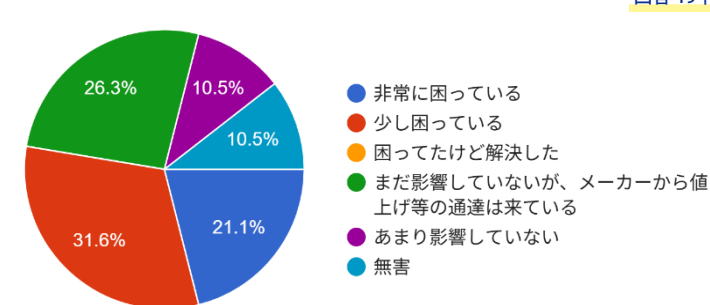


中東情勢の緊迫化により、原油価格の高騰や物流網の混乱が生じています。その影響により、燃料費上昇、食品・製品の包装材の値上げ、運送・航空コストの増大を引き起こしています。必要な原材料が不足し、資材の購入に影響が出ているといった声が聞こえてきています。そこで、印青連役員各社に現状のアンケートを実施いたしました。（2026年4月24日（金）集計）

問 1. 貴社の業種をお答えください ※複数選択可 回答 19 件



問 2. 中東情勢は、現在貴社の事業にどの程度影響していますか？ 回答 19 件



問 3. 現在、手に入りづらいもの、または高騰しているもの ※複数回答可 回答 17 件

該当アイテム	現状と主な影響
洗浄液、シンナー、シリコンスプレー、インキ	5月から価格高騰・大量発注時はメーカーより確認あり 新規取引への供給制限がかかっている
OPP袋、CPP封筒、ポリ袋、ラップ、ピロー原反 ストレッチフィルム、カレンダー用ポリチューブ	5月からOPP袋は25%の大幅値上げの予定あり 入手困難で納期が未定となっているものが出ている 素材自体は入手出来てもインクの調達が出来ず発注できないか 納期が未定となっている
アクリル材料、PPバンド、表面加工用の材料	近々13%程度の値上げの予定あり 買い占め対策による新規供給の停止
ホットメルト、箔、両面テープ	価格高騰および入手困難

問 4. その他に困っていることがあれば具体的に教えてください。 ※複数回答可 回答 10 件

また、困っていたけど解決した場合はどういう対応をしたのか教えられる範囲で教えてください。

- 紙が作れない等印刷物に制限が入りそうです。仕事量等にだいぶ影響が出る可能性があります。
- 顧客には出来る限り資材の支給をお願いしています。
- 仕入れ先からポリチューブに印刷手配が出来ないと言われたので顧客には紙筒の使用を提案しました。
- とりあえずアクリル材料は1ヶ月分ぐらいの在庫を追加購入して、取引先の紙業倉庫に預託しています。
- 印刷ができないので、無地フィルムやOPP封筒で用意して代わりに台紙に印刷して対応しています。
- PP袋のグラビア印刷で困っていたが、紙袋に代替えできる案件は紙袋・封筒形式に変更し対応した。
- 燃料が上がって化粧品の容器が上がったため、これから自社ブランドの化粧品を販売するにあたり価格を見直す必要がある。
- 表面加工に関して、3ヶ月前に単価改定があったにもかかわらず、中東情勢の影響で、再度改定があった。また、近々でさらなる値上げがあるかもしれないから、先方へ出す見積もりはそれを考慮して出して欲しい旨の連絡を受けた。とても困る。
- OPP材質は比較的入手しやすく、価格も上がったとはいえ許容範囲内のためCPPからOPPへ切り替える対応を検討している
- 具体的にはありません。協力会社ではあるかもしれませんが、まだ当社に大きく影響のあるレベルではありません。
- 今現在は直接影響はないがシールは何かに貼るのが前提であるためボトルなどの容器やパッケージが調達困難になるとそのままシールの需要がなくなってしまう恐さがある。
- 逆に袋や容器に直接印刷ではなくシール対応ということになればチャンスにもなりうる。